

【2013年度】

日時	内容	詳細・報告
3/23 (日)	<p>地域研究センター共同研究「『記憶』の共有を目指して」 第5回シンポジウム（2013年度第3回シンポジウム）</p> <p>アメリカ研究センター講演会、大学院国際地域文化研究科 創立10周年記念行事</p> <p>報告者/五百旗頭真氏 （熊本県立大学理事長、公益財団法人ひょうご震災21世紀研究機構理事長、前防衛大学校長） 演題/「日米戦争と戦後日米関係」</p>	 <p>詳細報告</p>
12/14 (土)	<p>アメリカ研究センター主催、名古屋アメリカ研究会共催 シンポジウム 【TPPと日米関係の行方】</p> <p>講師/石黒瑩氏（神戸大学大学院経済学研究科教授） 演題/「TPP交渉と日本の農業問題」</p> <p>講師/吉村亮太氏（住友商事総合研究所国際調査部長） 演題/「米国の対外戦略とTPP」</p> <p>講師/井戸一元氏（名古屋外国語大学国際ビジネス学科教授） 演題/「TPPが問うもの～国際ビジネスの世界から～」</p>	 <p>詳細報告</p>
10/12 (土)	<p>地域研究センター共同研究主催、外国語学部、大学院国際地域文化研究科、名古屋アメリカ研究会共催 「『記憶』の共有を目指して」第4回シンポジウム（2013年度第2回シンポジウム） 日米戦をめぐる『記憶』の共有の模索</p> <p>報告者/松尾文夫氏（元共同通信ワシントン支局長） 演題/「オバマ大統領をヒロシマへ-中国、韓国、そしてアメリカどこを向いても待ったなしの「歴史和解」-」</p> <p>報告者/油井大三郎氏（東京女子大学教授） 演題/「日米戦争の記憶-その溝をどう埋めるか-」</p>	 <p>詳細報告</p>
7/13 (土)	<p>地域研究センター共同研究主催、外国語学部、大学院国際地域文化研究科研究会共催「『記憶』の共有を目指して」 第3回シンポジウム（2013年度第1回シンポジウム） アジアでの『和解』の追究-第二次世界大戦終結70周年を前に</p> <p>報告者/王曉葵氏（華東師範大学教授） 演題/「中国において南京大虐殺はいかに記憶されてきたか」</p> <p>報告者/和田春樹氏（東京大学名誉教授） 演題/「戦後平和主義とアジアとの和解の可能性」</p> <p>コメンテーター/金光旭氏（岐阜経済大学兼任講師）</p>	 <p>詳細報告</p>
6/29 (土)	<p>アメリカ研究センター主催、名古屋アメリカ研究会共催講演会 『私には夢がある』演説とJFK暗殺50周年にちなんで</p> <p>講師/梶原寿氏（名古屋学院大学名誉教授） 演題/「キング牧師の夢、その50年後」</p> <p>講師/松岡完氏（筑波大学大学院人文社会科学部研究科教授） 演題/「問われ続ける『IF』-ケネディ暗殺とベトナム戦争」</p>	 <p>詳細報告</p>
5/25 (土) ・ 5/27 (月)	<p>5/25 (土) アメリカ研究センター主催、名古屋アメリカ研究会共催講演会</p> <p>講師/Judy Wu女史（The Ohio State University） 演題/"Eldridge Cleaver Goes to Pyongyang, Hanoi, and Peking: Third World Internationalism and American Orientalism"</p> <p>5/27 (月) アメリカ研究センター主催、外国語学部英米学科共催講演会</p> <p>講師/Judy Wu女史（The Ohio State University） 演題/"Studying Japanese American Internment through Digital Narratives"</p>	 <p>詳細報告</p>
5/21 (火)	<p>アメリカ研究センター、パシフィックフォーラムCSIS、名古屋アメリカンセンター主催、外国語学部英米学科、外国語学部、大学院国際地域文化研究科共催 シンポジウム</p> <p>講師/ Ralph Cossa氏（パシフィックフォーラム CSIS） Sheldon Simon氏（アリゾナ州立大学） Elina Noor女史（マレーシア戦略国際問題研究所） Nguyen Hung Son氏（ベトナム外交学院） 佐藤 洋一郎氏（立命館アジア太平洋大学）</p> <p>演題/『南シナ海の安全保障と日米同盟の役割』</p> <p>※使用言語：英語（通訳なし）</p>	 <p>詳細報告</p>